

●トピックス

◆銚田保健所管内における腸管出血性大腸菌感染症の発生について

銚田保健所管内では、第30週の発生はなく、第31週1件の発生がありました。

県において、第30週3件、第31週2件の報告がありました。

腸管出血性大腸炎感染症は、毎年夏季に報告数が増加する傾向にあるため、十分な注意が必要です。

潜伏期間：およそ3日～5日

主な症状：激しい腹痛、下痢、血便等

合併症：乳幼児や高齢者が感染すると、溶血性尿毒症症候群（HUS）等により重症化することがある。

<予防のポイント>

- ・調理・食事前、トイレの後に石けんと流水で十分に手を洗う
- ・食品が生肉と接触するのを避ける
- ・食品を十分加熱する
- ・調理後の食品はなるべく食べきる等

【夏は腸管出血性大腸炎に注意しましょう（茨城県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201806ehc.html>

【2019年腸管出血性大腸菌感染症発生状況（茨城県）】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/sokuho/03_tyoukanh.html

【腸管出血性大腸菌感染症とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/439-ehc-intro.html>

【生肉を調理するときの注意点（茨城県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/documents/namankuchou-ri.pdf>

◆手足口病の流行について（流行警報が発令中！！）

鉾田保健所管内において、1 定点あたり、第 30 週 5.67, 第 31 週 5.00 と横ばいで推移しています。

県において、第 30 週 13.07（国 12.03）、第 31 週 10.04（国 13.44）と県において、先週から減少しましたが、流行警報は現在も発令中のため、今後もしばらく注意が必要です。

保健所別にみると、土浦（21.13）と最も多く、潮来（11.40）、常総（10.80）の順になっています。

関係者の皆さまにおいては、手洗いの徹底、タオルの共有を避ける等の感染予防策の徹底をお願い致します。

【手足口病の流行警報発令が発令中です（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201907hfmd.html>

【手足口病に気をつけましょう（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/information/topics/201807hfmd.html>

【手足口病に関する注意喚起について（R 元年 6/20）国】

https://www.pref.fukui.lg.jp/doc/kenkou/kansensyo-yobousessyu/kourousyou-tuuti31_d/fil/190620-1.pdf

【手足口病に関する Q&A（厚生労働省）】

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

◆ヘルパンギーナについて

銚田保健所管内において、1 定点あたり第 30 週 0.67, 第 31 週 0.33 と若干減少しました。

県において、1 定点あたり第 30 週 3.88 (国 2.54) 第 31 週 2.63 (国 2.98) と先週から減少し、過去 5 年間の同時期とほぼ同等のレベルとなっています。

保健所別にみると、竜ヶ崎 (4.44) と最も多く、次いで常総 (4.00), 水戸 (3.73) の順となっています。

ヘルパンギーナは夏季に流行する感染症ですので、注意が必要です。

<ヘルパンギーナとは>

潜伏期間：2～4 日

主な症状：38℃以上の発熱、口腔内の水泡 等

<予防のポイント>

- ・石けんと流水でしっかり手を洗う。
- ・タオルは共有しない。
- ・おむつ交換後はしっかりと手を洗う。
- ・回復後も患者の便から 2～4 週間ウイルスが排出されることがあるため、2 次感染に注意する。

【ヘルパンギーナ (県)】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/herupan_1.pdf

【ヘルパンギーナとは (国立感染症研究所)】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/515-herpangina.html>

【ヘルパンギーナ～わかりやすい感染症 Q&A より～ (厚生労働省)】

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou16/pdf/01h.pdf>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】 (2019 年第 31 週 7 月 29 日～8 月 4 日)

(2019 年第 31 週までの報告数累計)

結核 10 件 (銚田 0 件, 他 10 件) 県 302 件, 全国 12296 件

腸管出血性大腸菌感染症 2 件 県 24 件, 全国 1639 件
(水戸, 銚田)

レジオネラ症 2 件 (つくば, 筑西) 県 36 件, 全国 1168 件

梅毒 2 件 (土浦, つくば) 県 67 件, 全国 3833 件

百日咳 14 件 県 275 件, 全国 9881 件
(日立 2 件, 竜ヶ崎, つくば 2 件,
筑西 3 件, 古河 6 件)

★ 当

メールの内容についてのお問

い合わせは下記までお願いします。 茨城県銚田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp TEL:0291-33-2158

*****鹿行地域感染等

対策ネットワーク*****

【事務局】

土浦協同病院 | なめがた地域医療センター | 茨城県

銚田保健所 | 〒311-3516 |

〒311-1517 行方市井上藤井 98-8 | 銚田市銚田 1367-3

| [TEL:0299-56-0600](tel:0299-56-0600) |

[TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158) FAX:0299-37-4111 FAX:0291-33-3136
